

# ODA

# しゃりん

# 67

## 沖縄脊髄損傷者連合会

編集:沖縄脊髄損傷者連合会 TEL/FAX 098-886-4211  
 〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1西棟2階・ボランティア小規模団体室  
 Eメールアドレス [sekiren@proof.ocn.ne.jp](mailto:sekiren@proof.ocn.ne.jp)  
 ホームページアドレス <http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/>

### 第4回脊髄損傷者ピア

### マネ養成研修会

去る9月2日(土)、3日

(日)の2日間、全国脊髄損傷者連合会主催による、第4回脊髄損傷者ピアマネージャー養成研修会がウエルサンピア鹿児島あいらにて行なわれ、脊髄連合会沖縄支部からは私、荷川取が参加してきました。

まず、ピアマネージャーという言葉は造語らしく、意味については研修会で使用されたテキストには、「共感する仲間として、本人のライフステージを応援するために必要な社会資源を結びつけ、自己解決能力を高めるエンパワーメント中心の援助者」とありますので、脊髄損傷者ピアマ

ネージャーは、他の誰よりもそれを必要とする同じ脊髄損傷者の痛みを理解できなければなりません。

沖縄支部の役員でもある仲根さんが、主催者側の講師として見えていらして、30名をこす受講生を相手に、脊髄損傷者のリーダーぶりを堂々と発揮されました。私、荷川取個人としての感想は、九州の脊髄損傷者達との交流がもてたことと、そして、脊髄損傷者連合会の意味を改めて考えさせられました。

このピアマネージャー研修会について、会員あるいはその家族の方で興味ももたれた方は、沖縄連事務所まで問い合わせください。

#### 【事務所】

TEL 098-886-4211

### ☆施設訪問・交流会

#### ④都屋の里(読谷村)

去る八月十九日(土)、読谷

村にある身体障害者療護施設「都屋の里」にて、沖脊連役員と施設入所者との訪問・交流会を行ないました。施設の中の会議室で、入所されている頸髄損傷の方や施設職員を含め十名余りが準備していただきました。交流会では、リフト車を活用した交通移動の方法や様々な情報がほしい等、身近な地域の情報が入手しにくい様子でした。また施設入所者間で「自治会」を設けて様々な活動を展開したり、インターネット上で個人のブログを持ついたりと積極的な方が多いことにも驚かされました。最後



に、施設の中を丁寧に案内してくれたりハビリスの伊波さんや職員の皆さん、施設利用者の皆さんへ、この紙面をお借りして深く感謝申し上げます。都屋の里の連絡先は次のとおりです。

【施設連絡先】

〒904-0305

電話・098-956-1150

住所・読谷村都屋167-4



〔恒例〕沖脊連ビーチパーティー

去った八月十九日(土)、読谷村の渡具知ビーチにおいて沖脊連主催のビーチパーティーが行なわれました。

脊連会員の方や又、家族やボランティアも含め約三十五名の方が参加してくれ

ました。当日は天気にも恵まれ、又心地よい風もあり暑さに弱い頸損の方でも大丈夫だったと思います。ビーチパーティーは15時開始の24時まででした。参加された会員、役員の皆さんお疲れさまでした。又ボランティアで参加された皆さんご協力本当にありがとうございました。



アーチエリー競技

「暑さにも負けず」

真夏の太陽が降り注ぎ拭いても拭いても噴出す汗をかきながら今年の身体障害者スポーツ大会アーチエリー競技は8月13日に鏡が丘養護学校アーチエリー場で開催された。この大会のアーチエリー競技会は昭



和62年の「かりゆし大会」の4、5年前から毎年開催されるようになった。首里にある更生指導所グラウンドで7、8名から始められたアーチェリーが今では専用の練習施設が作られるまでに普及してきた。普及したと言ったら少し大きいかもしれないが、終始14、5名の競技者を維持していることを考えると妥当の表現と言ってもいいのではないか。この間、構成メンバーの変動はあったが、発祥時からの熟年者は今でも現役である。今年の大会もこの熟年者たちを交えて前述の悪条件の中で開催された。下は養護学校1年生から上は70歳まで変化に富んだ年齢構成だった。競技は朝10時から昼食を挟

んで午後3時までの真剣勝負。下肢障害の者、聴覚障害の者、車椅子使用者、男女の違いとまちまちだが、競技条件は一緒である。この競技は最初からバリアフリー（ユニバーサルデザインかな）である。当然、オリンピックで開催されるときも障害の有無など関係ない。今年の大会は八重山高校野球部が甲子園で試合する日とかち合って、競技中も時折甲子園を気にしながら行われ、少しだけ集中力を欠いたかも知れない。ともあれ、和気藹々のなか、無事終了する事が出来た。スポーツはしたいが激しい動きが苦手なあなた、一度オリンピックを目指してアーチェリーをやってみませんか。

報告・横田清



広告

## 琴の湖杯参加

9月17日(日)、18日(月)の2日間、長崎県大村市のシーハットおおむらにて『車いすツインバスケット琴の湖杯』が開催され、沖縄フェニックスより選手4名・スタッフ2名が参加しました。沖縄フェニックスは、BLITZ鹿兒島に51対14で勝利、Horsetail(東京)に26対45で敗退し、予選リーグを1勝1敗の成績で終えました。同リーグで太陽の家ブレイカーズ(大分)と1勝1敗と並んだのですが、ゴールアベレージの差で決勝トーナメントへ進むことはできませんでした。今大会ではチーム本来の力を出すことができず、予選敗退

という残念な結果に終わりました。しかし、10月には兵庫県でのじぎく杯、また11月末には大分県にて来年の日本選手権出場を賭けた九州地区予選があります。今大会での経験も踏まえて、次の大会では良い結果を残したいと思っています。報告・マネージャー座間味寿

## ウィルチエアラグビー

### 2006世界選手権

9月12日(火)〜16日(土)、ニュージーランド・クライストチャーチにてワールドカップが開催され、仲里進選手⑩(日本代表)が参加しました。日本チームは予選Aプールを6チーム中3位で通過、クロスオーバーゲームにおいてベルギー(Bプール4位)を敗

り、そして、5位6位決定戦において強豪オーストラリアを敗りました。来年12月にオーストラリアのシドニーで開催されるオセアニアゾーン選手権において3位以内に入れば北京パラリンピックの出場資格が得られることとなります。日本からの応援ありがとうございます。今後も引き続きよろしくお願いいたします。よろしくお願い致します。



広告